

## 成果報告書に関する委員からのコメントについて

## 【岐阜女子大学】

(優れている点)

- ・アーカイブを地域の活性化に繋げるための教材テキストの開発、効果測定を行い、実践的な解決法を導き出す手法を確立するなど、包括的な事業となっている。
- ・本事業の成果は、全国の観光地や伝統文化の継承に課題のある地域へ展開できる事業であり、他地域の期待や関心も高い。
- ・知識循環型社会の実現におけるデジタルアーカイブは、結果のアーカイブよりプロセスのアーカイブが重要であると位置づけ、広範で新しい利活用を展開している。事業終了後の継続や今後の改善、将来の展開に期待したい。

(改善を要する点)

- ・全ての在学生に対する教育への展開を希望する意見もあり、新たな教育課程の構築に期待したい。
- ・知の循環型サイクルの身近な具体的内容での適応例についても示していくべきである。
- ・立ち上げ時にはやむを得ないが、デジタルアーカイブに収録された記事の内容が玉石混淆であったり、投稿日別に表示されているなど、今後に向けた改善が求められる。
- ・空き家リノベーション事業とデジタルアーカイブとの関連性が不明確で、わかりやすい説明が望まれる。
- ・今回は基盤整備的の事業であったが、今後デジタルアーカイブを活用、展開し、大学のブランド力にどのように繋げていくかが重要である。